



TEWAZA

- 別府竹細工 伝統工芸士作品展 -

10.16(Wed) — 10.27(Sun)



TEWAZA

- 別府竹細工 伝統工芸士作品展 -

「別府竹細工」は、竹ヒゴを編んで籠などを作る編組（へんそ）技術が特徴です。室町時代には行商に使うかごが生産されていましたが、大きく発展したのは江戸時代になります。温泉地として有名になった別府には、全国各地から湯治客が訪れるようになりました。そのため湯治客が滞在中に台所で使用するかごやざるなど、竹でつくった生活用品の販売が盛んになりました。その品々は、お土産品としても好評だったため竹細工は産業として定着しました。

そして、昭和54年（1979）に通産省（現：経済産業省）から伝統的工芸品の指定を受けました。これまでに39名が伝統工芸士に認定されています。現在も活動をしている現役の伝統工芸士は16名で、そのうち3名は2024年2月に認定されたばかりです。

「TEWAZA - 別府竹細工 伝統工芸士作品展 -」では、現役の伝統工芸士16名による作品をご覧ください。馴染み深い籠から一点物のオブジェなど、伝統工芸士によって作るものは様々です。ご覧いただくことで「別府竹細工」の歴史と多様さを感じていただけることと思います。

出展者（）内は雅号 ※認定順

油布 昌孝（昌伯）
亀井 学（昇学）
大谷 良三（竹夢）
高江 雅人（雅）
岩尾 一郎（豊南II）
森上 智（仁）
佐藤 正弘（白鳳）
中岩 孝二
大内 良子（彩煌）
大橋 重臣
大谷 健一
清水 貴之
遠藤 元
松田 浩樹
亀井 真次（真）
一木 律子

会 期 令和6年10月16日(水)～10月27日(日)

時 間 8時30分～17時

休 館 10月21日(月)

観覧料 大人 / 高校生以上390円(330円)、小人 / 小中学生130円(91円)

※常設展示含む

※（）内は20名以上の団体料金

※障害者手帳をお持ちの方と同伴者1名は手帳の提示で団体料金適用

会 場 別府市竹細工伝統産業会館 別府市東荘園8丁目2-13

TEL 0977-23-1072

